



【4】次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

著作権上の理由により、掲載することができませんので  
御了承願います。

(1) 傍線1について、本来ならどの言葉がどうなっていれば良かったのか。本文から一文節で抜き出し、正しい表現に改めよ。

(次葉あり)

(2) 傍線2は、どういうことを表しているか。次のア～オの中から、もっとも適切なものを一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 「ら抜き」言葉よりも、従来の正しい言葉遣いの方が、明らかに優れているということ。

(イ) 従来の正しい言葉遣いの方が望ましいが、現実には「ら抜き」言葉が広がっているということ。

(ウ) 「ら抜き」言葉は、これまで使われていた言葉よりも、ずっときれいな日本語だということ。

(エ) 従来の言葉遣いは時代遅れで、「ら抜き」言葉よりも劣っているということ。

(オ) 「ら抜き」言葉は間違った用法だと気づき、多くの人は正しい言葉を使うようになってきたこと。

(3) 空欄Aに当てはまる、ノーベル文学賞を受賞した小説家を、次の中から選び、記号で答えよ。

(ア) 村上春樹 (イ) 川端康成 (ウ) 夏目漱石 (エ) 芥川龍之介

(次葉あり)

【5】 次の(1)～(6)の計算をせよ。

(1)  $8 \times 2 - 7$

(2)  $8 + (-2) \times 4$

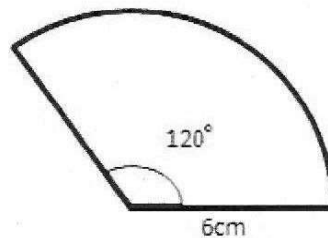
(3)  $(-3)^2 - 2 \times (-5)$

(4)  $\frac{4}{7} \div \frac{2}{5}$

(5)  $4.6 \times 0.3$

(6)  $\sqrt{27} - \sqrt{12}$

【6】 半径 6cm 中心角  $120^\circ$  のおうぎ形の弧の長さを求めよ。ただし円周率は  $\pi$  とする。



【7】 次の各問いに答えよ。

(1)  $4x - 7 = 2x + 9$  を解け。

(2)  $x^2 - 6x - 7 = 0$  を解け。

(3) さいころを2つ投げたとき、2つのさいころの目の和が8以上となる確率を答えよ。